

調査票(事業所調査票、個人調査票)

《事業所調査票》

I 貴事業所の現在の状況と採用や人材活用の方針についてうかがいます

Q1 貴事業所では、若年者、女性、高齢者、外国人についてどのような活用の方針をお持ちですか。(1)雇用の形態、(2)仕事の内容にわけて、あてはまるものを選んでください(それぞれ○はいくつでも)。

(1)雇用形態

	正社員として活用する	非正社員(パート、アルバイトなど)として活用する	派遣・請負社員として活用する	その他の形態で活用する	活用の予定がない
若年者	1	2	3	4	5
女性	1	2	3	4	5
高齢者	1	2	3	4	5
外国人	1	2	3	4	5

(2)仕事の内容

	専門的・技術的な仕事で活用する	管理的な仕事で活用する	事務の仕事で活用する	販売の仕事で活用する	保安・サービスの仕事で活用する	運輸・通信の仕事で活用する	生産工程の仕事で活用する	その他の仕事で活用する	活用の予定がない
若年者	1	2	3	4	5	6	7	8	9
女性	1	2	3	4	5	6	7	8	9
高齢者	1	2	3	4	5	6	7	8	9
外国人	1	2	3	4	5	6	7	8	9

Q2 貴事業所では正社員、非正社員（パート、アルバイトなど）を募集する際、普通どのような方法を利用しますか。人材ごとにあてはまるものを選んでください（それぞれ○はいくつでも）。

	ハローワークなどの公的な職業紹介機関	民間の職業紹介機関	新聞広告、求人情報誌など	就職セミナーなど合同説明会	インターネットのホームページなど	取引先の紹介	同業他社の紹介	親会社や関連会社の紹介	業界団体や職能団体からの紹介	経営者や従業員の紹介	その他	該当者がいない
日本人の正社員	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
日本人の非正社員 （パート、アルバイトなど）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
外国人の正社員	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
外国人の非正社員 （パート、アルバイトなど）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

Q3 貴事業所では正社員や非正社員（パート、アルバイトなど）を採用するとき、どのような点を重視して採用していますか。人材ごとに重視するもの上位から最大4つまで選んでください（それぞれ○は4つまで）。

	一般常識、ビジネスマナー	学歴	専門的知識、技能	これまでの職歴（経験）	仕事に必要な資格の有無	給与	転職回数	人柄	職場への順応性	意欲、積極性	日本語能力	その他	該当者がいない
日本人正社員	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		12	13
日本人非正社員 （パート、アルバイトなど）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		12	13
外国人正社員	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
外国人非正社員 （パート、アルバイトなど）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

Q4 すべての方にうかがいます。貴事業所では過去2年間に専門的・技術的分野以外(生産現場などの現場)で外国人労働者を活用したことがありますか。あてはまるものを選んでください(○は主なもの1つ)。

- 1 正社員または非正社員(パート、アルバイトなど)として活用している(活用したことがある)
- 2 派遣社員として活用している(活用したことがある)
- 3 請負社員として活用している(活用したことがある)
- 4 活用していない(活用したことがない)→次のページのSQ4に進んでください

→ SQ1 Q4で「1」「2」「3」のいずれかを選んだ方にうかがいます。貴事業所ではどのような仕事で外国人労働者を活用していますか。あてはまるものを選んでください(○はいくつでも)。

- 1 サービスの仕事(ホームヘルパー、接客・給仕、食べ物の調理など)
- 2 保安の仕事
- 3 農林漁業の仕事
- 4 運輸・通信の仕事(自動車の運転手などの仕事)
- 5 生産工程・労務の仕事(物を作ったり、建物を建てたりする仕事)
- 6 その他(具体的に)

SQ2 貴事業所では専門的・技術的分野以外で外国人を活用することを目的として採用する場合、どの程度の日本語能力を求めますか。「話こと・理解すること」「書くこと」「読むこと」それぞれについてあてはまるものを選んでください(それぞれ○は1つ)。

日本語を話すこと・理解すること	1	仕事に必要な日本語(専門的な用語を含む)を話すことができる
	2	日本語による仕事上の指示を理解できる
	3	日常会話ができる
	4	あいさつ、買い物ができる
	5	日本語を話すことができなくても問題はない
読むこと	1	日本語の作業指示書(専門的な用語を含む)等を読むことができる
	2	漢字を読むことができる
	3	漢字を少し読むことができる
	4	ひらがなを読むことができる
	5	日本語の文章を読めなくても問題はない
日本語を書くこと	1	日本語で業務日報や介護記録などを書くことができる
	2	漢字を書くことができる
	3	漢字を少し書くことができる
	4	ひらがなを書くことができる
	5	日本語の文章を書けなくても問題はない

SQ3 過去2年間に貴事業所で採用した外国人労働者をどのように評価していますか。あてはまるものを選んでください(○は1つ)。なお、2人以上の外国人を雇用している場合は総合的にみて評価してください。

- 1 期待以上にやっている
- 2 期待通りにやっている
- 3 期待したほどではなかった
- 4 なんともしえない、まだわからない

SQ4 Q4で「4 活用していない(活用したことがない)」と回答された方にうかがいます。外国人労働者を活用してこなかったのはなぜですか。次の中からあてはまるものを選んでください(○はいくつでも)。

- 1 募集しても応募がなかったから
- 2 日本人だけで求人数を確保できたから
- 3 仕事に必要な技能や経験、資格等の要件を満たしていなかったから
- 4 賃金などのコストが高かったから
- 5 人事労務管理などの面で外国人労働者を受け入れる社内体勢が未整備だったから
- 6 顧客、サービス利用者等の理解が得られるかどうか不安があったから
- 7 仕事に必要な日本語能力が不足していたから
- 8 定着するかどうか不安があったから
- 9 日本人を含めて採用そのものを行っていないから
- 10 その他(具体的に)

Q5 今後、貴事業所では人材の採用についてどのような見通しをお持ちですか。次に挙げる人材それぞれについてあてはまるものを選んでください(それぞれ○は1つ)。

	増加させる	現状維持する	削減する	わからない
日本人正社員	1	2	3	4
日本人非正社員(パート、アルバイト等)	1	2	3	4
日本人外部人材(派遣等)	1	2	3	4
外国人正社員	1	2	3	4
外国人非正社員(パート、アルバイト等)	1	2	3	4
外国人外部人材(派遣等)	1	2	3	4

II 貴事業所の概略についてうかがいます。

F1 主たる業種は何ですか。あてはまるものを選んでください。(○は1つ)

- | | |
|--|------------------------|
| 1 農業、林業 | 11 運輸業、郵便業 |
| 2 漁業 | 12 卸売業、小売業 |
| 3 鉱業、採石業、砂利採取業 | 13 金融業、保険業 |
| 4 建設業 | 14 不動産業、物品賃貸業 |
| 5 消費関連製造業
(食料品、繊維・衣料、家具、出版、皮革) | 15 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 6 素材関連製造業
(木材・パルプ、ゴム、窯業、化学、石油、プラスチック、鉄鋼、非鉄金属) | 16 宿泊業、飲食サービス業 |
| 7 機械関連製造業
(一般機械、電気機器、輸送用機器、精密機器) | 17 生活関連サービス業、娯楽業 |
| 8 製造業(その他) | 18 教育、学習支援業 |
| 9 電気・ガス・熱供給・水道業 | 19 医療、福祉 |
| 10 情報通信業 | 20 複合サービス業(郵便局、協同組合など) |
| | 21 サービス業(他に分類されないもの) |
| | 22 分類不能の産業 |
| | 23 その他
(具体的に) |

F2 本社・本部機能の有無についてうかがいます。貴事業所は次のどちらに該当しますか(○は1つ)。

- 1 事業所内に本社・本部機能を持つ事業所
- 2 本社・本部機能が別のところにある事業所

F3 2010年6月1日現在の貴事業所の従業員数を正社員、非正社員、外部人材(派遣労働者、請負社員)の別にご記入ください。なお、非正社員、外部人材の人数は概数で構いません。また、該当する従業員の方がいない場合は必ず「0」(ゼロ)とご記入ください。

	2010年6月1日現在の人数				
	万	千	百	十	一
正社員の人数					
うち外国人の人数					
非正社員 (パートタイマー・アルバイト、契約社員、嘱託社員等)					
うち外国人の人数					
外部人材(派遣労働者、請負社員)の人数					

F4 現在、貴事業所で働いている人の人数の過不足の状況についてどのように感じていらっしゃいますか。部門別にあてはまるところに○をつけてください。なお、当該部門がない場合は「1 当該部門なし」に○をおつけください(それぞれの部門について○は1つ)。

	当該部門なし	労働者全体の過不足状況		
		過剰	適当	不足
企業全体		2	3	4
生産	1	2	3	4
販売・営業	1	2	3	4
運輸・通信	1	2	3	4
対人サービス	1	2	3	4
その他	1	2	3	4

F5 過去2年間で貴事業所の業況はどのように推移していますか。あてはまるものを選んでください(○は1つ)。

- 1 改善傾向である
- 2 どちらかといえば改善傾向である
- 3 変化はない
- 4 どちらかといえば悪化傾向である
- 5 悪化傾向である

自由記入欄